



発行：茅ヶ崎市 環境部 環境政策課

電話：0467-82-1111

Eメール：kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。

令和3年度スクールエコアクション活動結果

スクールエコアクションとは、学校生活での環境活動について、目標を立てて実行し、年度末に振り返りをして次年度につなげていく、学校版環境マネジメントシステムです。

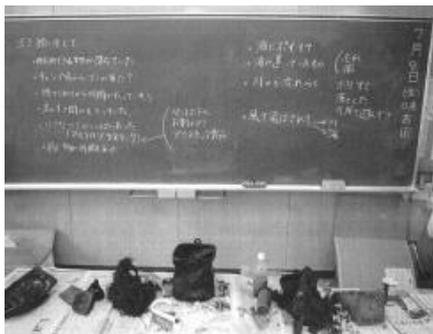
スクールエコアクションは、平成23年度に市内全ての公立小・中学校で導入され、昨年令和3年度で10年が経過しました。毎年、各校では子どもたちが中心となり、省エネ・省資源をはじめ、地域の自然をいかした活動など特色ある取り組みがされています。

令和3年度の特色ある取り組みをご紹介しますので、今後の取り組みの参考にしてくださいましたら幸いです。

環境学習



- 【見学】寒川浄水場、宮ヶ瀬ダム、環境事業センター、堤十二天最終処分場、寒川リサイクルセンター
- 【出前授業・講演会】環境事業センター(パッカー車)、下水処理場、特定非営利活動法人ディスカバーブルー
- 【生きものの飼育】メダカ、蚕、烏骨鶏、カエルの卵
- 【体験】藍染め、蜜蝋ラップ、竹の子掘り、米作り(粃種まき:4年生、脱穀:5年生、稲刈り:6年生)
- 育てた花の一部を卒業式の飾りとして利用
- サツマイモを栽培し、観察するだけでなく収穫後に調理実習や、「茎を使ったリース」・「芋ハンコ」製作に利用
- 地域の方に畑を借りて、枝豆・大豆を栽培し、収穫後は給食で全学年に提供
- 海岸を調査し、「ウミガメが産卵する海岸づくり」に挑戦
- 給食の残食量を調べ、食品ロスについて学習し、「残食減量化で飢餓をなくそう」に挑戦
- 衣生活全般が環境に与える影響を学習し、洗濯排水や衣服の廃棄量について調べ、リサイクルや廃棄物を減少させる取り組みを考えた



海岸清掃のごみから考えました



とんぼ池(ビオトープ)を作りました



SDGsを発信するポスター

省エネ・省資源(節電・節水)



- 啓発ポスターを描いて、校内に掲示（ピクトグラムで描いたポスターを掲示した学校もありました）
- 校内放送での呼びかけ ●節電シール、エアコンの温度設定シールで啓発
- 天候に合わせた教室の電気使用 ●ペットボトルでの風鈴製作
- エアコンと扇風機を併用することで熱効率を工夫
- ツルレイシを栽培し、緑のカーテンとして職員室南側に設置
- 栽培活動の水やりに、雨水を利用
- 発電に必要なエネルギーについて考え、効率的な電気の活用としてプログラミングに取り組んだ

廃棄物の削減



- 【学校で回収】ペットボトルのキャップ、牛乳パック、インクカートリッジ、コンタクトレンズの空ケース
- 牛乳パックを利用し、踏み台と本立てを製作
- 古着からエコバッグ製作
- 保護者に協力いただいて、校内で倒れてしまった桜の木を活用したペン立ての製作
- 給食の調理前に出る野菜くずから堆肥作り（堆肥作りには段ボールコンポストを作り、それを利用）
- 野菜のくずを集め、布の染色活動

環境美化



- 週に2回、2学級ずつ、朝の時間にごみ拾い
- 児童が主体的に、通学路の清掃活動として、毎日登校時にごみ拾いを実施
- ビーチクリーンの実施（マイクロプラスチックなどの環境問題についても学習）



インクカートリッジの回収箱



エコキャップの回収箱



雨水タンクの利用



ピクトグラムの節水啓発



節電啓発ポスター



制服などのリサイクル回収箱

令和4年度出前授業のご案内

市では、市内の小中学校等を対象に、市職員による環境学習の出前授業を行っています。

総合的な学習の時間や理科、社会等の学習にぜひご活用ください。

出前授業の詳細は、右記の二次元バーコードよりご確認くださいませ。(リンク先は市 HP)



【出前授業メニュー】

- ①【環境全般】 知ろう！茅ヶ崎の環境への取り組み
環境問題への興味を持ってもらうための導入として、市の環境に関する取り組みを紹介します。
- ②【気候変動】 気候変動について考えよう
地球規模の深刻な問題である気候変動について、その原因や私たちの生活に対する影響、その対策などを分かりやすく紹介します。
- ③【水環境】 身近な河川の水質を調べよう
市内河川の状況について説明し、採水された河川水をパックテストなどで水質調査を行い、身近な河川を大切にすることについて考えます。
- ④【ごみ・資源物】 茅ヶ崎市のごみと資源物の分別方法
ごみと資源物の分け方・出し方やリサイクル方法などを学びます。
- ⑤【自然】 海のあるまち
茅ヶ崎の海をもっと身近に感じてもらえる講座です。茅ヶ崎のシンボルであるえぼし岩の話を中心に、誕生から戦後までの歴史、周辺の生物、漁業などについてご紹介します。
- ⑥【自然】 ちがさきの自然環境について
茅ヶ崎の自然環境について、植物や生物から学びます。
- ⑦【自然】 昔の人々にまなぶ茅ヶ崎の自然とくらし
江戸時代～戦後までのくらしのなかで、茅ヶ崎の人々がどのように自然と向き合い、共生してきたのかを、写真や使われていた道具を用いて紹介します。
- ⑧【自然】 鎮守の森からまなぶ茅ヶ崎の自然とくらし
神社は、茅ヶ崎の人々のくらしに欠かせないものでした。そして境内にある「鎮守の森」には、茅ヶ崎ならではの昔からの自然が残されています。鎮守の森から茅ヶ崎の自然と人の関係を考えます。
- ⑨【自然】 茅ヶ崎の農業について
茅ヶ崎産の農産物を茅ヶ崎で消費することで生まれる食の安全・地域の活性化・環境保全などのメリットを紹介します。



動画もあります！（小学生向け 約12分）
環境事業センターごみ焼却処理施設のしくみについて、えぼし麻呂がわかりやすく紹介しています！



動画はこちら↑
YouTubeへ遷移します

環境・自然に関するコンテスト募集のお知らせ

小学生・中学生を対象としたコンテストをご紹介します。夏休みの課題などにご活用ください。コンテストの詳細につきましては、各主催の応募ページをご確認ください。

◆主催：花王株式会社

『第13回 花王国際子ども環境絵画コンテスト』

【テーマ】 「サステナブルな環境をみんなでつくろう」

【応募資格】 6歳から15歳のお子さま ※2022年8月末時点での年齢

【応募締切】 2022年9月6日(火)必着

コンテストの詳細につきましては、二次元バーコードよりご確認ください。

(リンク先は、花王株式会社のHP となります)

<https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/society/painting-contest/>



◆主催：一般社団法人海洋連盟

『海と日本 PROJECT「うみぼす」海のPR コンテスト 2022』

【テーマ】 「この海に来て」「海を守りたい」「おいしい海」のうちから1つ

【募集対象】 子ども／大人、個人／法人・団体、プロ／アマを問わず

【応募締切】 2022年9月30日(金)

コンテストの詳細につきましては、二次元バーコードよりご確認ください。

(リンク先はうみぼすのHP となります)

<https://umipos.com/outline2022/>



バーチャル里山はっけん隊！のご紹介

市では、未来を担う子どもたちが、貴重な自然に親しみ、自然を守っていくことの大切さを認識する機会の提供として、親子参加型のイベント「里山はっけん隊！」事業を実施しています。

令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「バーチャル里山はっけん隊！」として、自然について楽しく学べる動画を配信しています。夏の生きもの編ではカブトムシ、湿地の生きもの編ではニホンアカガエルの卵塊やヤゴなどを紹介していますので、ぜひご覧ください。



環境学習支援サイト

「ちがさきエコスクール」をご活用ください！

ちがさきエコスクールでは、環境学習に役立つ支援ツールや、出前授業、環境への取り組み事例などを掲載しています。

環境に関する授業をお考えの際は、ちがさきエコスクールをご活用ください。

ちがさきエコスクール

